



日本テスト学会第 15 回大会 プログラム

2017年8月19日（土）・20日（日）



東北大学

資格は、その道の専門家たちが、
これだけは知っていてほしいと
考えるところを、
カタチにしたものです。
オデッセイコミュニケーションズは、
さまざまな分野の
専門家たちと協力して、
時代が必要とする資格を、
皆さんにご提供していきます。
新しい資格を取得することで、
新しいキャリアを、
そして新しい日本を、
切り開いていこうとする人たちが
オデッセイコミュニケーションズは
応援しています。



新しい資格、
新しいキャリア。

株式会社オデッセイ コミュニケーションズ
代表取締役社長

出展 勝也



日本テスト学会第 15 回大会

2017年8月19日（土）・20日（日）

於：東北大学

共 催

東北大学高度教養教育・学生支援機構

文部科学省委託事業「個別学力試験『国語』が測定する資質・能力の分析・評価手法に関する研究——記述式問題を中心に——（代表：北海道大学）」
科学研究費補助金基盤研究（A）課題番号：16H02051「高大接続改革の下での新しい選抜方法に対する教育測定論・認知科学・比較教育学的問題評価」

後 援

国立大学法人東北大学，宮城県教育委員会，仙台大学

協 賛

学校法人 朴沢学園
株式会社 旺文社
株式会社 オデッセイ コミュニケーションズ
株式会社 金子書房
株式会社 北大路書房
株式会社 教育測定研究所
株式会社 シー・ビー・ティ・ソリューションズ
株式会社 リクルートキャリア
株式会社 リクルートマネージメントソリューションズ
公益財団法人 日本英語検定協会
公益財団法人 日本人事試験研究センター
ナショナル・コンピュータ・システムズ・ジャパン株式会社
日本データパシフィック株式会社
プロメトリック株式会社

以上，五十音順

ごあいさつ

このたび、日本テスト学会第 15 回大会を東北大学百周年記念会館・川内萩ホールにおいて開催させていただくことになりました。東北大学を開催校とする仙台での大会は、2006 年の第 4 回以来、2 度目になります。2003 年に東京大学駒場キャンパスで第 1 回大会が開催されてから今大会で 15 回目の節目を迎えましたが、同一大学における複数回の開催は初となります。大変名誉なことだと思いつつも、2 度目なりのプレッシャーも感じる次第です。前回も参加された皆様方にもご満足いただけるように、趣向を凝らした大会にしたいと考えています。

思えば、前回の開催から今日に至るまでに仙台の街は大きく変わってきました。一番大きな出来事は 2011 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災ということになるでしょうか。おかげさまで仙台の街中にいる限り、震災の傷跡はほとんど感じることはなくなりました。むしろ、仙台駅前の再開発によって見えるようなきれいな街並みとなっています。今大会に直接関わる大きな変化は、何と言っても会場となる東北大学百周年記念会館・萩ホールの開館と地下鉄東西線の開通です。東北大学百周年記念会館・萩ホールは従来の記念講堂を 2007 年に大学創立 100 周年記念事業の一環として改修されたものです。特に、再設計された大ホールは、コンサートと講演会という両立が難しい機能を音響学的に追求した構造となっているそうです。一般公開となる二つのイベントは、ホールの性能を参加者に体感していただくことも狙いの一つとして企画いたしました。さらに、2015 年 12 月に開通した地下鉄東西線は、仙台駅から会場のある東北大学川内キャンパスへのアクセスの利便性を格段に向上させました。仙台駅から最寄りの国際センター駅までわずか 5 分の近さです。小ぶりでコンパクトな車両が地上に顔を出して広瀬川を渡ると国際センター駅に到着。便利さとともに一瞬の旅情も味わっていただければ幸いです。

大会のテーマは『『真正な評価』への挑戦』としました。基調講演にはフィンランドの大学入学試験で今年から導入される予定の CBT について紹介していただくために、ユバスキュラ大学からラッセ・カンナス教授をお迎えします。大会テーマに込められた多義的なニュアンスの意図するところを、参加者個人の感性によって受け止めていただければ幸いです。

本大会が有意義な会となりますよう、実行委員一同、最善を尽くす所存です。お盆休み明けの残暑厳しい時期の開催となりましたが、多くの皆様のご発表、ご参加をお待ち申し上げます。どうぞよろしくお願いいたします。

日本テスト学会第 15 回大会実行委員長
東北大学 高度教養教育・学生支援機構 倉元 直樹

大 会 日 程

8月19日（土）

9：00～	受 付	萩ホールロビー
9：30～9：45	開会式	大ホール
10：00～11:30	公開企画 1 「センター試験のリスニングを皆で体験！」	大ホール
11：30～13：00	休 憩	
11:30～13:00	理事会	会議室 1， 2
13：00～15：00	公開企画 2 「新体操はどのように採点されるのか」	大ホール
15：30～17：30	基調講演 「フィンランドの大学入試における CBT 導入とその改善について ー母国語（フィンランド語）と保健科目からの例示ー」	大ホール
17：40～18：20	総 会	大ホール
18：30～20：30	懇親会	キッチンテラス・クルール

8月20日（日）

9：00～	受 付	萩ホールロビー
9：30～11：30	シンポジウム 1 「英語資格・検定試験の心理測定学的側面」 セッション 1 ーオンラインテスト・不正防止ー セッション 2 ー教育とテストー	大ホール 会議室 1， 2 会議室 3
11：30～13：00	休 憩	
11:30～13:00	編集出版委員会	大楽屋
13：00～15：00	シンポジウム 2 「龍岡菊美先生&鮫島史子先生追悼セッション」 セッション 3 ーIRT の性能ー セッション 4 ーテスト項目の分析ー	大ホール 会議室 1， 2 会議室 3
15：00～15：15	休 憩	
15：15～17：15	シンポジウム 3 「大学入学者選抜改革推進委託事業「個別学力試験『国語』が測定する資質・能力の分析・評価手法に関する研究」」 セッション 5 ー新しいテストモデルー セッション 6 ー対応づけ・信頼性ー	大ホール 会議室 1， 2 会議室 3

※会場変更が生じた場合は、掲示等で御案内いたします。ご確認ください。

大会参加のご案内

ウェブサイト 最新情報は <http://www.ihe.tohoku.ac.jp/jart2017/> で提供しております。

参 加 費

	大会参加費				懇親会 参加費
	正会員	法人会員	準会員・ 学生	非会員 (学生除く)	
事前払込み (7/31 まで)	5,000 円	5,000 円	3,000 円	6,000 円	5,000 円
当日支払い (会場にて)	6,000 円	6,000 円	4,000 円	7,000 円	6,000 円

※協賛企業様枠でご参加される場合は、その旨受付にてお申し出ください。

学会年会費 大会会場では、学会年会費の納入はできませんのでご了承ください。

入 場 会場及び懇親会会場へ入場される際は、必ずネームプレートをつけてください。原則としてネームプレートの無い方は入場できません。尚、ネームプレートはお持ち帰りください。

緊急連絡先 発表者が欠席する場合など、緊急の場合は、わかり次第、できるだけ早く大会実行委員会に email にてお知らせください。
(大会実行委員会 jart2017@ihe.tohoku.ac.jp)

資料のコピー 大会実行委員会によるコピーサービスは行ないません。研究発表用の配布資料などは各自でご準備ください。

会員控室 キッチンテラス・クルールを大会期間中開放しています。会員休憩室としてご利用ください。尚、19 日（土）は会議室 3 もご利用いただけます。20 日（日）は萩ホール内に会員休憩室は設置していません。

クローク 萩ホール内にクロークを設置します。19 日（土）は 18:30 まで、20 日（日）は 17:30 まで荷物をお預かりいたします。貴重品はご自身で管理いただくようお願いいたします。

昼 食 大会期間中は大学内の食堂がご利用いただけます。地図をご参照ください。

懇 親 会 19 日（土）18:30～20:30 にキッチンテラス・クルールで行ないます。是非ご出席ください。

喫 煙 場 所 学内は全面禁煙となっています。

会場内の飲食 会場である萩ホール内は、1階ロビー、カフェテリアを除く館内での飲食は禁止となっております。

無線 LAN 会場内では一部を除き eduroam がご利用いただけます。

発表者の方へ

1. 発表時間は、質疑応答を含め原則として 20 分です。
2. 発表者はセッション開始の 5 分前までに、発表会場にご参集下さい。
3. 会場にプロジェクターと HDMI, RGB ケーブルを用意します。ノート PC は持参してください。
4. 円滑な進行のために、発表開始前にセッティングや確認を済ませるようにしてください。また、発表の際は発表者自身でノート PC の操作をしてください。会場にいるスタッフは操作のお手伝いはできません。
5. 万が一当日持参された PC に不具合が生じた場合は、事務局までお知らせください。予備の PC を貸し出します。
6. 配布資料は 50 部程度ご用意の上、当日発表会場にご持参ください。80 名以上の参加者が予想される場合は適宜必要部数をご用意ください。残部は口頭発表者・連名発表者でお持ち帰りいただくか、資料交換コーナーをご利用ください。尚、大会実行委員会で配布資料を印刷することはできません。また、事前に実行委員会宛に配布資料を送付し、取り置くことはできません。
7. 発表会場及びシンポジウム会場での図書や教材などの販売はできません。
8. 研究発表を辞退する場合は速やかに大会実行委員会までご連絡ください。なお、すでに払い込まれた諸費用の返却はできませんのでご了承ください。

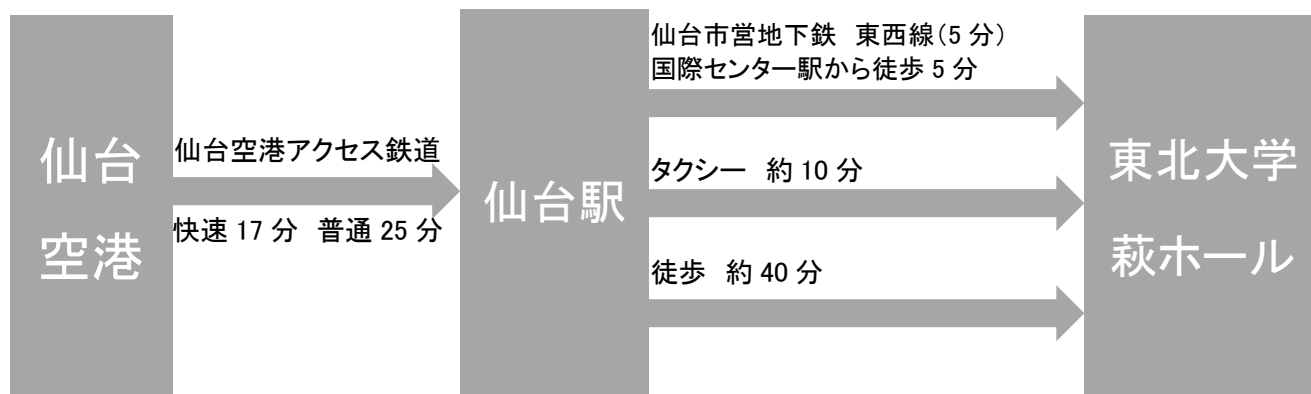
司会者・座長へのお願い

1. 予定時間を超過しないように時間管理をお願いいたします。
2. 総括討論は行ないません。
3. 会場には学生スタッフが常駐します。何かありましたらお尋ねください。
4. 当日、緊急に連絡をする必要が生じた場合には、以下にご連絡ください。
大会実行委員会 jart2017@ihe.tohoku.ac.jp

大会発表賞のご案内

第 15 回大会では、大会発表賞を投票によって選出いたします。本大会発表賞は、テストの分野に関する研究、創作について、本会の大会において発表された報告、論文のうちから、今後の進展が期待され、推薦・奨励の対象にふさわしいと認められるものを選定いたします。皆様からの投票をお待ちしております。

会場へのアクセス

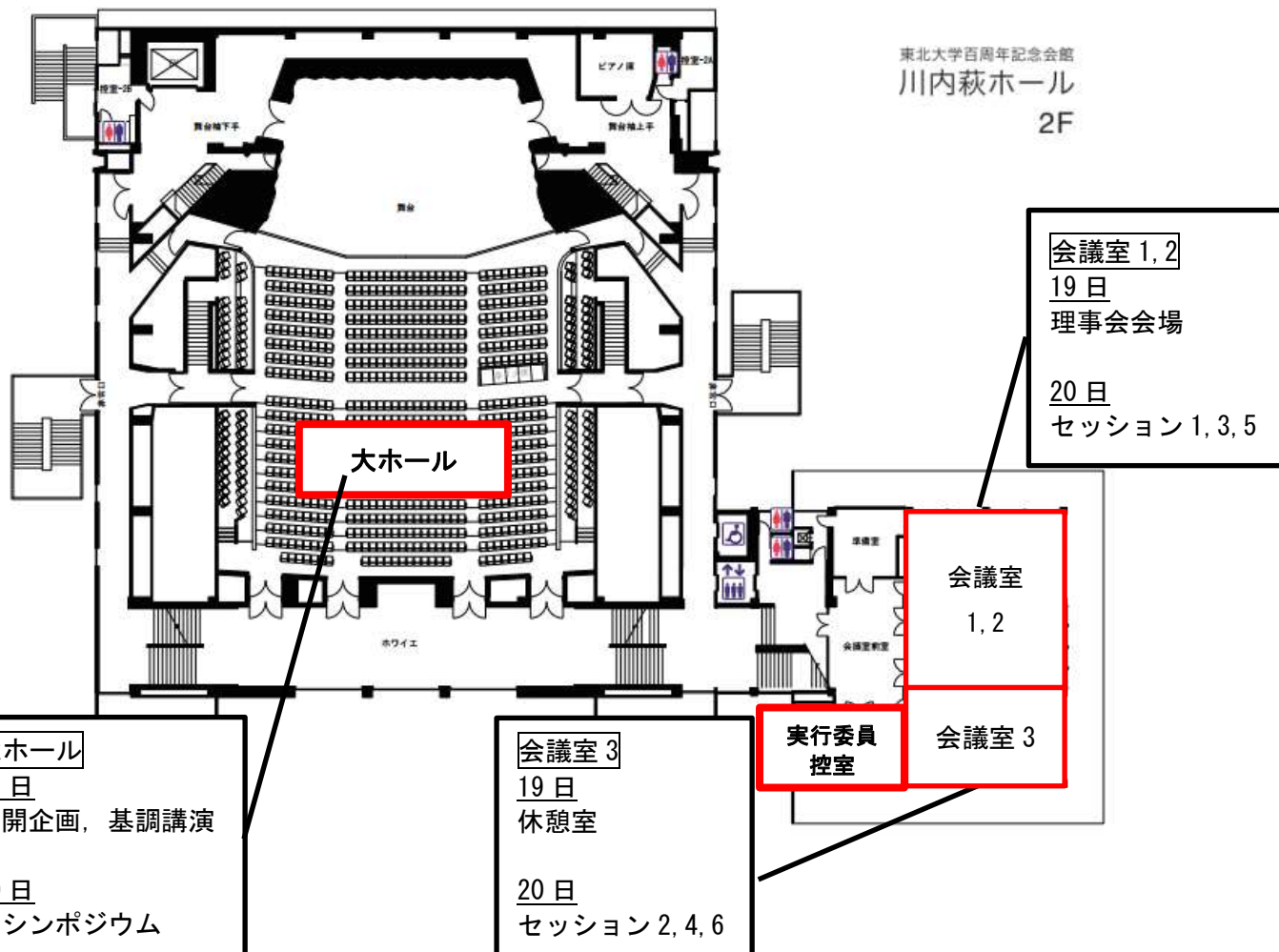
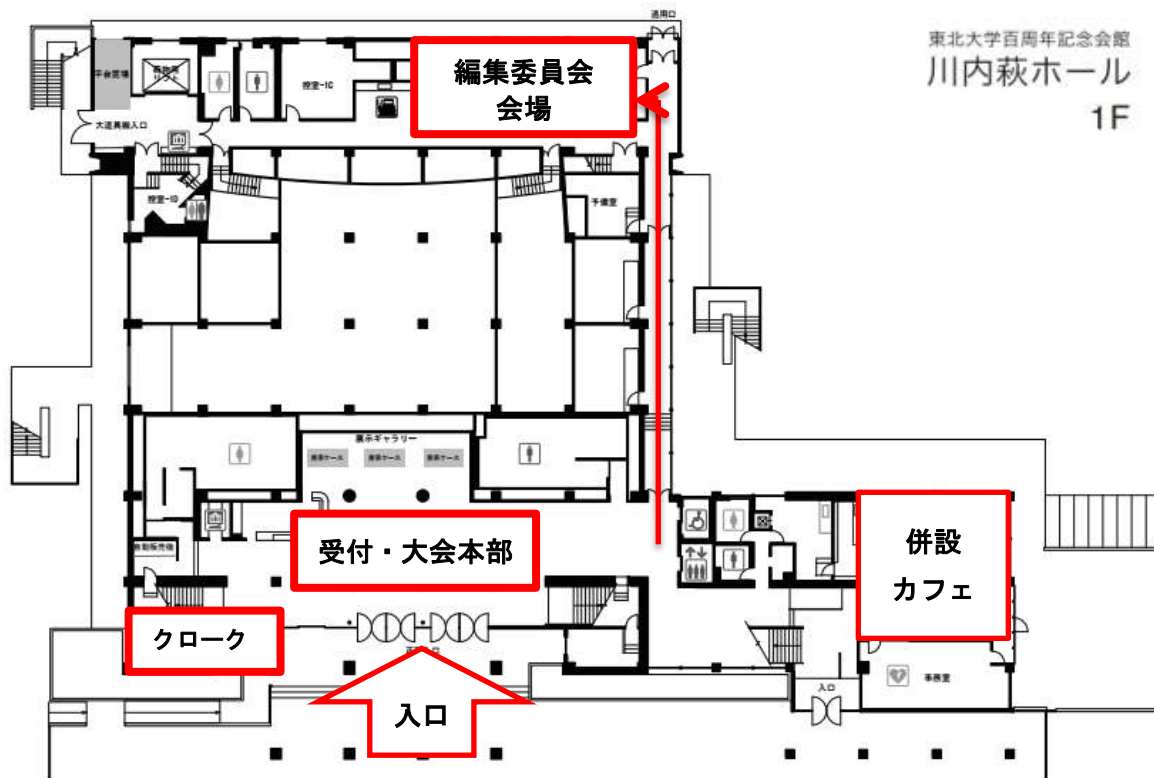


会場案内

川内キャンパス（懇親会会場，昼食，休憩スペース）



大会会場の場内図



発表プログラム一覧

8 月 19 日（土）・20 日（日）

公開企画 1， 2

基調講演

シンポジウム 1， 2， 3

セッション 1， 2， 3， 4， 5， 6

8 月 19 日（土）

時間	大ホール	会議室 1・2	会議室 3	
9:00-	受付			
9:30-9:45	開会式		会員休憩室	
10:00-11:30	公開企画 1 センター試験のリスニングを皆で体験！			
11:30-13:00	昼休み			理事会
13:00-15:00	公開企画 2 新体操はどのように採点されるのか			
15:00-15:30	休憩			
15:30-17:30	基調講演 フィンランドの大学入試における CBT 導入と その改善についてー母国語（フィンランド語） と保健科目からの例示ー			
17:40-18:20	総会			
18:30-20:30	懇親会（キッチンテラス・クルール）			

8 月 20 日（日）

時間	大ホール	会議室 1・2	会議室 3
9:00-	受付		
9:30-11:30	シンポジウム 1 研究委員会企画 英語資格・検定試験の心理測定学的側面	セッション 1 ワライテス・不正防止	セッション 2 教育とテスト
11:30-13:00	昼休み		編集出版委員会 （別会場）
13:00-15:00	シンポジウム 2 研究委員会企画 龍岡菊美先生&鮫島史子先生追悼セッション	セッション 3 IRT の性能	セッション 4 テスト項目の分析
15:15-17:15	シンポジウム 3 実行委員会等企画 大学入学者選抜改革推進委託事業「個別学力試験『国語』が測定する資質・能力の分析・評価手法に関する研究ー記述式問題を中心にー」	セッション 5 新しいテストモデル	セッション 6 対応づけ・信頼性

※編集出版委員会は、大ホール裏の楽屋にて開催いたします。1 階通路から抜けてください。

※大会 2 日目は、休憩室を設けません。キッチンテラス・クルールをご利用ください。

センター試験のリスニングを皆で体験！

企画

大会実行委員会

センター試験の英語リスニングは、他の科目の試験とはちょっと実施の様子が違います。この公開企画では、高校生をはじめ、一般の方も対象にして、実際にセンター試験で使われているICプレーヤーを使って、本物のリスニングに触れる機会を提供します。東北大学高度教養教育・学生支援機構と共催で、ふだんなかなかできない受験体験、自己採点にも挑戦する他、リスニングのよもやま話も織り込む予定です。参加した方々には、センターのリスニングをより身近に感じていただき、本番でも自然体で受験してもらえるよう目指します。

話題提供

内田 照久（大学入試センター）

新体操はどのように採点されるのか

企画

大会実行委員会

これまで芸術スポーツの採点方法に疑問を持ったことはありませんか？当たり前ですが、審判員はとても細やかな目で採点を行っているんです。本公開企画では、参加者の皆様に新体操を実際に採点して頂くことを通して、より芸術スポーツの面白さを知って頂きたいと思います。新体操の「いろは」から採点規則まで、普段あまり触れることのない競技の、新しい楽しみ方を皆様と共有できるようご紹介していきます。

話題提供

河野 未来（仙台大学 宮城県体操協会理事）

新体操実演

仙台大学 新体操競技部

フィンランドの大学入試におけるCBT導入とその改善について—母国語（フィンランド語）と保健科目からの例示—

企画

大会実行委員会

フィンランドでは高等学校で学ぶすべての生徒が大学入学資格試験となる試験に参加する。これらはすべての高校において同時に年に2回、春と秋に実施される。これら試験により高校のナショナル・カリキュラムで提示されている各科目での内容について、その基準に見合うようどれほど良く習得されているかが判断されるものである。この試験ではまた、生徒の一般的な成熟度も判定するものとなる。

大学入学資格試験としては最少4科目の試験が含まれ、そのうち母国語（フィンランド語またはスウェーデン語）科目は受験者全員の必修科目となる。母国語科目は現時点では、記述能力試験と小論文試験の2つに分けられている。その他の3科目は、第二公用語、外国語、数学、及び一般科目から選択されなければならない。

フィンランドでは大学入学資格、及びそれに関わる試験が2016年秋期～2019年春期の期間中に段階的にデジタル化されていく。2016年秋期に最初にデジタル化された試験科目はドイツ語、地理、哲学であった。2017年秋期から開始となる科目は、第二公用語、宗教、倫理、保健、及び歴史である。2018年秋期から母国語科目のデジタル化が開始される。

基調講演ではより詳細に大学入学資格試験のデジタル化のプロセスについて説明する。電子的試験及びその解答への評価方法の開発改善については、すでにデジタル化が実施された一般選択科目の中で最も受験者数が多い保健科目を例にとり説明する。また、今後導入が予定されている母国語試験の意義について考察する。

講演者

ラッセ カンナス（Lasse Kannas）

（ユバスキュラ大学 スポーツ健康科学部 学部長，教授）

コメンテーター

西郡 大（佐賀大学）

基調講演は逐次翻訳（芬一日）を通して行われます。（通訳者：ラクソ 美奈子）

※本セッションは文部科学省委託事業（代表大学：北海道大学）の助成を受けて行なわれます。

英語資格・検定試験の心理測定的側面

企画
研究委員会

近年の入試改革に伴い、大学入試センター試験に代わるものとして「大学入学共通テスト（仮称）」が構想されておりますが、その中の英語に関しては、民間のテストを活用しようという案が議論されています。

本セッションでは、現在名前が挙がっている英語の資格・検定試験の開発に携わってこられた方々にお集まりいただき、それらのテストの特徴、特に、その心理測定的側面とCEF-R との関係に関してのご説明をいただき、テスト学会としてその情報を共有することを目的としています。

話題提供

GTEC: 込山智之（一般財団法人進学基準研究機構（CEES））
野澤雄樹（ベネッセ教育総合研究所）
実用英語技能検定: 仲村圭太（日本英語検定協会）
IELTS: 塩崎修健（日本英語検定協会）
TEAP: 吉田研作（上智大学）
TOEFL: 根本斉（国際教育交換協議会（CIEE）日本代表部）
TOEIC: 三橋峰夫（国際ビジネスコミュニケーション協会）
Cambridge English Exams: 青山智恵（ケンブリッジ大学英語検定機構）
PTE: William Bonk（ピアソン）

司会

前川 眞一（東京工業大学）
松本 佳穂子（東海大学）

オンラインテスト・不正防止

座長：小方 博之（成蹊大学）

1. オンラインテストの信頼性と妥当性に対する一考察
○亀田 真澄（山陽小野田市立山口東京理科大学）
宇田川 暢（山口県立大学）
2. 上方カメラを用いたタブレット端末におけるタッチジェスチャによる替え玉判別（第2報：フリック以外のジェスチャの場合）
藤井 菜摘（元成蹊大学）
村上 徹（元成蹊大学）
○中村 祐文（成蹊大学）
小方 博之（成蹊大学）
3. タブレット端末におけるタップ画像を用いた本人認証での特徴抽出の自動化
○渡邊 大輔（成蹊大学）
小方 博之（成蹊大学）
4. 聴覚利用型不正行為防止を目的としたマスキング音の使用が受験者の視覚認知能力に与える影響
菅原 惟理音（成蹊大学）
○張 成龍（成蹊大学）
小方 博之（成蹊大学）
5. Head-Mounted Display を利用した視覚利用型不正行為防止法の提案
小方 博之（成蹊大学）
○豊田 大樹（成蹊大学）
安田 晶子（成蹊大学）

教育とテスト

座長：大森 拓哉（多摩大学）

1. 読解力と読書・生活・学習習慣の関連の探索的検討ーリーディングスキルテストを用いてー
 - 分寺 杏介（東京大学）
 - 新井 紀子（国立情報学研究所）
2. 「プログラミング的思考力検査（小学生版）」の開発について
 - 沖 嘉訓（ソフトバンク株式会社）
 - 宮川 拓也（ソフトバンク株式会社）
 - 栗山 直子（東京工業大学）
 - 森 秀樹（東京工業大学）
 - 齊藤 貴浩（大阪大学）
 - 西原 明法（東京工業大学）
3. 指導者は生徒の実態を正しく把握できているのか？ー実態把握力を解析する数理モデルの全国学力テストへの適用ー
 - 植阪 友理（東京大学）
 - 深谷 達史（群馬大学）
 - 山口 一大（東京大学）
 - 仲谷 佳恵（東京大学）
 - 上西 秀和（獨協医科大学）
 - 中川 正宣（大妻女子大学）
4. 看護専門学校「情報科学」期末試験における Wits を用いた実態把握力の分析実践事例
 - 上西 秀和（獨協医科大学）
 - 植阪 友理（東京大学）
 - 山口 一大（東京大学）
 - 中川 正宣（大妻女子大学）
5. 面接試験における直感評定の総合的検討と A0 入試への適用
 - 森 一将（文教大学）
 - 大江 晃子（帝京大学）
 - 大森 拓哉（多摩大学）

龍岡菊美先生 & 鮫島史子先生追悼セッション

企画
研究委員会

テスト研究で著名な先生が昨年後半に立て続けて他界されました。お一人はRule Space Methodを提案された龍岡菊美先生(8月)であり、もうお一人はGraded Response Model(段階反応モデル)を提案された鮫島史子先生(11月)です。

そこで今夏のテスト学会では両先生を偲び、生前のご功績をたたえて追悼セッションを開催することにしました。本セッションではご親交のあった以下の方々に、ご研究のみならずお人柄を含めて振り返っていただくことにしましたので、テスト研究だけでなく女性研究者として海外で活躍されたお二人の先生の生涯の一端を感じていただければ幸いです。皆様のご参加をお待ちしております。

話題提供

池田 央（立教大学名誉教授）
松香 敏彦（千葉大学）
林 篤裕（名古屋工業大学）
Curtis Tatsuoka（Case Western Reserve University）
村木 英治（東北大学名誉教授）
柏木 繁男（千葉大学名誉教授）
前川 眞一（東京工業大学）

司会

林 篤裕（名古屋工業大学）

I R T の性能

座長：尾崎 幸謙（筑波大学）

1. 出題領域と解答時間を考慮した項目選択アルゴリズムの性能評価
 - 登藤 直弥（大学改革支援・学位授与機構）
 - 分寺 杏介（東京大学）
 - 尾崎 幸謙（筑波大学）
2. 段階反応モデルでの適応型テストの回答データを用いた新作項目の特性値推定
 - 小路 純寛（株式会社リクルートキャリア 測定技術研究所）
 - 杉山 剛（株式会社リクルートキャリア 測定技術研究所）
 - 藤田 彩子（株式会社リクルートキャリア 測定技術研究所）
3. 項目反応モデルにおける反応時間の情報利用の効果
 - 池田 孝恒（専修大学）
 - 岡田 謙介（専修大学）
4. クリティカルシンキングの難問を項目反応理論で分析する試みー4 枚カード，ベイズ問題を例にー
 - 若山 昇（帝京大学）
 - 宮澤 芳光（東京学芸大学）
 - 梶谷 真司（東京大学）
 - 植野 真臣（電気通信大学）
5. 項目反応理論に基づいた項目バンク構築における同時推定手続きの実践的効果ー規準集団上と比較可能な項目特性を継続的に項目バンクに追加する場合の検討ー
 - 光永 悠彦（島根大学）

テスト項目の分析

座長：石井 秀宗（名古屋大学）

1. bi-factorモデルを使った性格特性検査に関するIRT分析

- 坂本 佑太朗（株式会社リクルートマネジメントソリューションズ）
- 酒匂 志野（株式会社リクルートマネジメントソリューションズ）
- 今城 志保（株式会社リクルートマネジメントソリューションズ）

2. リッカートとイプサティブ回答形式を用いた性格特性尺度の検討

ー測定内容の違いに着目してー

- 今城 志保（株式会社リクルートマネジメントソリューションズ）
- 酒匂 志野（株式会社リクルートマネジメントソリューションズ）
- 坂本 佑太朗（株式会社リクルートマネジメントソリューションズ）

3. 多肢選択式試験問題における選択肢数の試験問題品質への影響：選択肢数 3 と 4 の実験的比較

- 上松 慮生（プロメトリック株式会社）

4. 短答式問題の採点に関する研究

- 村田 維沙（ベネッセ教育総合研究所）
- 堂下 雄輝（ベネッセ教育総合研究所）
- 野澤 雄樹（ベネッセ教育総合研究所）

5. 英語文章要約テストにおける誤答の分析ー削除・一般化・統合のプロセスに着目してー

- 寺尾 尚大（名古屋大学/ 日本学術振興会）
- 石井 秀宗（名古屋大学）

大学入学者選抜改革推進委託事業
『個別学力試験「国語」が測定する資質・能力の分析・評価手法に
関する研究 ～記述式問題を中心に～』研究経過報告

企画

大会実行委員会

現在進行中の高大接続改革の一環として、平成28年度から3か年計画で文部科学省による「大学入学者選抜改革推進委託事業」が始まった。同事業では主として教科を中心としたテーマごとに複数の大学がコンソーシアムを構成し、5つのプロジェクトを同時並行で走らせている。そのうち、人文社会科学分野（国語科）では、北海道大学を代表大学として合計5つの大学と機関が連携して事業を進めている。

本セッションは同委託事業の進捗状況報告である。研究計画を簡単に説明した上で、「問題の質・評価指標に関する教科教育学・教育評価に基づく分析」を担当するチームA（北海道大学、長崎大学等）、「問題の出題形式と測定する資質・能力の関係に関するテスト理論・測定学に基づく分析」を担当するチームB（東北大学）のそれぞれについて関連研究も含めて中間報告を行う。さらに、大学入試における「真正な評価」とは何かという観点も含め、フロアとともに「国語」を中心とした高大接続改革の意義と課題について討議を行う。

話題提供

岩間 徳兼（北海道大学）

鈴木 慶子（長崎大学）

宮本 友弘（東北大学）

コメンテーター

大塚 雄作（大学入試センター）

司会

倉元 直樹（東北大学）

本セッションは、文部科学省委託事業（代表大学：北海道大学）の助成を受けて行なわれます。

新しいテストモデル

座長：岡田 謙介（専修大学）

1. 語彙テストにおける潜在的ディリクレ配分法を用いた困難度パラメタの分解
○江原 遥（産業技術総合研究所）
2. 大問形式を含むテストの垂直尺度化のシミュレーション：項目双因子分析モデルに基づいて
○萩原 康仁（国立教育政策研究所）
山森 光陽（国立教育政策研究所）
3. 誤答方略アトリビュートの測定モデル開発とリーディングスキルテストへの適用
○尾崎 幸謙（筑波大学）
菅原 真悟（法政大学）
新井 紀子（国立情報学研究所）
4. 係留ビネット法の項目数の違いが与える影響の定量的評価
○北條 大樹（専修大学）
岡田 謙介（専修大学）
5. DINA モデルにおける項目パラメタの Boundary Problem について
○山口 一大（東京大学）
岡田 謙介（専修大学）

対応づけ・信頼性

座長：宇都 雅輝（電気通信大学）

1. Three Aspects of Reliability in Item Response Theory

Visual representations of reliability

○岡本 安晴（日本女子大学）

2. 対応づけ得点の信頼性を評価するための簡便な指標

○佐藤 喜一（九州大学）

柴山 直（東北大学）

3. ピアアセスメントの精度を最適化するグループ構成手法

○Nguyen Duc Thien（電気通信大学）

宇都 雅輝（電気通信大学）

植野 真臣（電気通信大学）

4. 複数等質テストを用いた適応型テスト

○宮澤 芳光（東京学芸大学）

石井 隆稔（首都大学東京）

宇都 雅輝（電気通信大学）

植野 真臣（電気通信大学）

5. 評価者特性を考慮した項目反応理論における等化手法

○宇都 雅輝（電気通信大学）

植野 真臣（電気通信大学）

日本テスト学会第 15 回大会プログラム

発行日：2017 年 7 月 28 日

発行者：日本テスト学会第 15 回大会実行委員会

実行委員長	倉 元 直 樹
事務局長	宮 本 友 弘
事務局幹事	田 中 光 晴
実行委員	石 上 正 敏
	泉 毅
	檜 田 豪 利
	河 野 未 来
	小 浜 明
	庄 司 強
	秦 野 進 一

敬称略，五十音順

日本テスト学会 第 15 回大会実行委員会

〒980-8576 仙台市青葉区川内 28

東北大学入試センター内

E-mail jart2017@ihe.tohoku.ac.jp

大会 Web ページ <http://www.ihe.tohoku.ac.jp/jart2017/index.html>



SENDAI UNIVERSITY

2017年 創立50周年

SPORTS・FOR・ALL

スポーツは健康な人のためだけでなく、全ての人に

体育学部

- 体育学科 ●健康福祉学科
- 運動栄養学科 ●現代武道学科
- 現代武道学科
- 子ども運動教育学科【2017年4月開設】

大学院

- スポーツ科学研究科（修士課程）



仙台大学

〒989-1693 宮城県柴田郡柴田町船岡南2丁目2-18

TEL0224-55-1121 FAX0224-57-2769

これからの教育に フィットする。

日本データパシフィックの「e-Learning solution」

U-Assist

e-Learningコンテンツシリーズの総称。
学校教育における、自学自習、授業補完、
資格取得などの目的に合わせて利用できる
教材を多数揃えました。



豊富なeラーニングコンテンツ



eポートフォリオ

プラグインを追加する事で、教職履修カルテや課外活動を記録できます。紙の成果物を取り込んで、学生生活全体をカバーするポートフォリオの構築も可能です。



学生生活を振り返る

学習記録ビューア

日々の授業で蓄積されたログや成果物をコースをまたいで見える化します。担当学生の活動の様子を確認しながら適切な指導を行う事が可能です。



学習記録の見える化

多肢選択式試験問題における 選択肢数の違いは 試験問題品質に 影響を与えるのか

答えは…

当日のセッションにて実験的研究の結果を
弊社テストディベロッパーが発表いたします。

Prometric
Test developer
Ryo Uematsu



◎テストディベロッパーとは？

試験開発において、主に、試験仕様設計や試験問題作成、基準設定を担当する人物。米国ではテストディベロッパーとサイコメトリシャンの職務が明確に区分されており、テストディベロッパーが試験開発におけるプロジェクトマネジャーの役割も果たすことで、サイコメトリシャンや作問者、試験実施団体担当者との円滑なコミュニケーションを実現しています。

プロメトリックではテストディベロッパーとサイコメトリシャンが協働して
妥当性・信頼性・公平性の高い試験開発を行っています。

PROMETRIC



Trusted Provider of Market Leading Test Development Solutions
www.prometric.jp

北大路書房

〒603-8303

京都市北区紫野十二坊町12-8

☎ 075-431-0361 FAX 075-431-9393

http://www.kitaohji.com

振替 01050-4-2083

心理学ベーシック 第1巻 なるほど！心理学研究法

三浦麻子監修・著 A5・200頁・本体2200円＋税 鮮度の高い事例や普遍的なハウツーを盛り込み、どの研究法にも共通する基盤的知識を解説。研究倫理も手厚く扱う。実証に基づく科学としての心理学が「なるほど！」と理解できて、もっと研究したくなる入門書。心のはたらきを科学的に見つめ、「自らの手で研究すること」に力点をおくシリーズ全5巻。

研究論文を読み解くための多変量解析入門^{基礎編}

一重回帰分析からメタ分析までー L. G. グリム・P. R. ヤーノルド編 小杉考司監訳 A5・356頁・本体3600円＋税 統計の初心者が高次元分析法を用いた研究論文を読み解くことができるように、概念的側面に特化して多変量解析を解説。できる限り数式を用いずに、パス解析・多次元尺度構成法・多変量分散分析・判別分析などを取り上げる。

ベイズ統計モデリング^{【仮題】}

ー心理学と認知科学のための実践ー M. D. リー・E.-J. ワーゲンメイカース著 井関龍太訳 岡田謙介解説 B5・約340頁・予価4200円＋税 複雑な要因が絡み合う認知科学にはベイズ統計の応用が適している。具体的な研究に必要となる実例実践的な内容をまとめ、モデルの組み立て・データ分析・結果の解釈が充実した好評書の解説付邦訳版。

研究論文を読み解くための多変量解析入門^{応用編}

ーSEMから生存分析までー L. G. グリム・P. R. ヤーノルド編 小杉考司監訳 A5・376頁・本体4400円＋税 統計の初心者が高次元分析法を用いた研究論文を読み解くことができるように、概念的側面に特化して多変量解析を解説。応用編では、一般化可能性理論・項目反応理論・クラスター分析・正準相関分析・反復測定分析などを取り上げる。

改訂エンスaikロペディア 心理学研究方法論

W. J. レイ著/岡田圭二編訳 本体5000円＋税

心理学基礎実習マニュアル

宮谷真人・坂田省吾代表編集 本体2800円＋税

心理学教育のための傑作工夫集

L. T. ベンジャミン・ジュニア編/中澤 潤他監訳 本体2800円＋税

わかって楽しい心理統計法入門 Ver.2

松田文子・三宅幹子・橋本優花里著 本体2500円＋税

増補改訂 SPSSのススメ1

竹原卓真著 本体3200円＋税

改訂新版 初めての心理学英語論文

D. シュワープ・B. シュワープ・高橋雅治著 本体1900円＋税

現代の認知心理学1 知覚と感性

日本認知心理学会監修/三浦佳世編 本体3600円＋税

現代の認知心理学2 記憶と日常

日本認知心理学会監修/太田信夫・飯島行雄編 本体3600円＋税

現代の認知心理学3 思考と言語

日本認知心理学会監修/梶見 孝編 本体3600円＋税

■テスト取り扱いの共通理解の指針と行動

テスト・スタンダード

日本のテストの将来に向けて

日本テスト学会 編

A5判・240頁 本体 4,000円＋税

テスト取り扱いの共通理解の指針と行動を示す

翻訳ではなく、日本独自のテスト規準である。テストの作成、実施、採点、結果の利用、管理など一連のテスト過程におけるあるべき姿と、日本の社会状況に沿った規準を提示する。

I 基本条項

II 基本条項の解説

0章 序

1章 開発と頒布

2章 実施と採点

3章 結果の利用

4章 記録と保管

5章 コンピュータを利用したテスト

6章 テスト関係者の責任と倫理

III テストの使われ方Q&A

主な内容

■理想の大学入試への改革と実現をめざして

新しい時代①の大学入試

The University Entrance Examination in a New Era

繁樹算男 編著

A5判・218頁 本体 3,200円＋税

大学全入時代が到来した現代の日本において、各大学は

◆どのような受験生を合格させ、

◆受験生は自分に適した大学をどう選び、

◆また、大学は他大学との差異化をどう図るべきか。

大学入試の歴史と展望、論考、テスト理論や、各国の大学入試事情、世界的に著名な米国の大学入試制度の調査等を紹介。大学全入時代の現代において、多様な選抜システムによる理想の入試実現に焦点を当てる。

■適切な設計・実施・結果の有効運用のために

全国学力調査 図米比較研究

荒井克弘・倉元直樹 編著

A5判・260頁 本体 4,000円＋税

全米学力調査 (NAEP) との比較を交え、今後のわが国の全国学力調査の適切な設計と実施方法、結果の有効な運用について再考察する。NAEPの読解、数学、科学の問題例や解答の実例も紹介。



〒112-0012 東京都文京区大塚3-3-7

K 金子書房

☎ 03 (3941) 0111 FAX03 (3941) 0163

ホームページ http://www.kanekoshobo.co.jp

あらゆるニーズに対応した
最新のCBTサービス

資格・検定試験

語学試験

採用試験

CAT(適応型)試験

社内試験

貴社の試験運営をトータルサポート



筆記・動画・音声
(英語4技能(LRSW)対応)



安全な試験実施に特化した
Windows版CBTエンジン



スマホ・iPadなどマルチ
デバイス対応のHtml5エンジン



完全暗号化通信・
試験中のセキュリティ等も万全



クレジット決済、コンビニ決済等の
申込・決済対応可能



全国会場の席数までの
予約管理対応可能



採用試験や団体申込管理等の
専用モデルも対応可能



既存システムとのデータ連携等
各種カスタマイズ対応化

IRT等のテスト理論に対応

- IRT理論を活用した分析や採点、出題ロジック等、対応可能
- アイテムバンクにてデータ管理可能



運営実績国内No.1

- 国内最多150団体以上にて試験運営実績
(内50団体以上が全国CBT採用)
- 漢検CBT、きんざい、アマチュア無線等
多くの有名団体にて運営中



国内最大の 試験センター網提供

- 全国47全ての都道府県、主要都市に
210のテストセンターを展開



総合的に試験運営をサポート

- 専用のコールセンターで受験者をサポート
- 合格証、カード等の作成・送付も可能
- 「日本の資格・検定」ポータルサイトでプロモーションも支援



株式会社シー・ビィ・ティ・ソリューションズ

<http://cbt-s.com/>

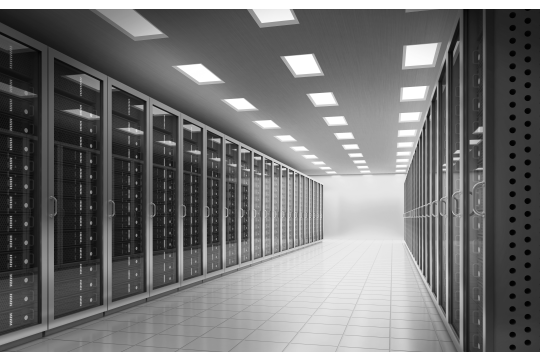
TEL : 03-5209-0551

E-mail : info@cbt-s.com

アカデミックな能力の評価・測定における革新的なソリューション

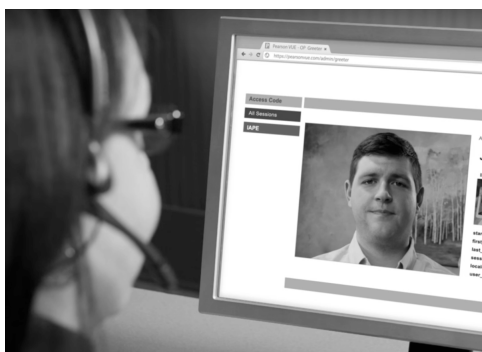
標準的なコンピュータ・ベースド・テスト (CBT) から革新的なテクノロジーを用いたテスト配信ソリューションの提供までピアソンVUEは世界中で 450 以上の認定団体の試験運営をサポートし 180ヶ国において 2 秒に 1 試験を配信しています。

代表的な ソリューション例



自動採点システム

多肢選択式等の解答だけでなく、音声や文章の解答も自動採点することで、より客観的で信頼性の高い測定を可能に



遠隔監視システム

オフィスや自宅で、オンラインでの遠隔監視による試験実施により、高セキュリティな試験と受験者の利便性を同時に提供可能に



パフォーマンステスト

シミュレーション試験、ラボテスト、客観的臨床能力試験 (OSCE) 等により、CBTで知識や技能の複合的な測定を可能に

アカデミック分野の 認定団体例

**Graduate
Management
Admission
Council®**



CONSORTIUM
FAIRNESS • WIDER PARTICIPATION



Australian
Medical Council Limited

その他多数

詳細は www.pearsonvue.co.jp をご覧ください